

レジメン名：IRIS + Pmab 療法

【適応癌腫】 大腸癌

【1 コースの期間】 14 日 【最大コース数】 - コース

【催吐性リスク】 中度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「ナリ」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 (速度入力なし) 3 mg 9.9 mg 100 mL		+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量：100mLとして 1時間かけて ベクティビックス点滴静注 100mg/5mL 生理食塩液 100mL	点滴【化療】 投与前後に生食20mLでフラッシュ 6 mg/kg 100 mL		+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 90分かけて イリノテカン点静注 生理食塩液 500mL	点滴【化療】 100 mg/m ² 500 mL		+01:30						
注射										
Rp 04	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝・夕食後 (分2) 1 4日分 エスワンタイホウ配合OD錠	※化学療法内服 120 mg/Body		+00:00 +12:00	→					
Rp 04	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝・夕食後 (分2) 1 4日分 エスワンタイホウ配合OD錠	※化学療法内服 120 mg/Body							+00:00 +12:00	→

<1.25m² : 80mg/day
1.25~1.5m² : 100mg/day
1.5m²> : 120mg/day

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (15)						
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「ナリ」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 (速度入力なし) 3 mg 9.9 mg 100 mL		+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量：100mLとして 1時間かけて ベクティビックス点滴静注 100mg/5mL 生理食塩液 100mL	点滴【化療】 投与前後に生食20mLでフラッシュ 6 mg/kg 100 mL		+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 90分かけて イリノテカン点静注 生理食塩液 500mL	点滴【化療】 100 mg/m ² 500 mL		+01:30						

【備考】

UGT1A1*6*28 のホモ接合体、またはヘテロ接合体を有する場合は CPT-11 の減量を考慮。必要時に下痢予防として半夏瀉心湯 7.5g/3x を治療前日から考慮。

パニツムマブはインラインフィルター0.2 or 0.22 ミクロンを用いて投与。パニツムマブの1回投与量が 1000mg を超える場合は溶解液の生食を 150mL に変更し、90分以上かけて投与

TS1 の減量基準：非血液毒性(grade2 以上)、CCr<60mL/min→1段階減量

好中球数 1000/mm³、血小板 75000/mm³ 未満→1段階減量